

新潟市東区の歴史について調べる

新潟市東区の歴史について調べるときに役立つ資料を紹介します。

<もくじ>

- 1 歴史を調べる
- 2 古墳・遺跡を調べる
- 3 地名の由来を調べる
- 4 伝説について調べる
- 5 インターネットで調べる

※【 】内は新潟市立図書館の所蔵する資料の請求記号です。お探しの際は、図書館職員にお尋ねください。



コンシェちゃん
(キャラクターデザイン 高橋郁丸)

1 歴史を調べる

内容	資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
全般	『新潟市史』全19巻	新潟市 1989 ~ 1998年	【NN 213.1 ニイ】 / 中央ほか
	2001年(平成13年)合併以前の新潟市域の歴史を古代から現代にいたるまで詳細に記述。通史編5巻、別編2巻、資料編12巻。別編第2巻索引から、調べたい項目を探すことができるので便利。資料編には民俗についても記述あり。		
地域別 中地区 (山の下・河渡・下山・松崎)	『新潟市合併町村の歴史』	新潟市 1975 ~ 1987年	【NN 213.1 ニイ】 / 中央ほか
	1889年(明治22年)から資料刊行当時までに新潟市に合併した地域の歴史を政治・経済など各分野にわたり、詳細に記述。通史編4巻、史料編5巻、基礎史料集10巻。他に研究報告6巻がある。東区に関しては、下記に記載。 山の下地区 【通史編】第3巻(第2章 山ノ下の歴史) 【資料編】第2巻(第5章 山ノ下) 【研究報告】第3巻(5. 山の下地区) 大形地区 【通史編】第3巻(第3章 大形村の歴史) 【史料編】第2巻(第6章 大形村) 【研究報告】第6巻{2. 海老ヶ瀬(大形地区)} 石山地区 【通史編】第4巻(第3章 石山村の歴史) 【史料編】第3巻(第2章 石山村) 【基礎史料集】第1巻、第2巻(石山村報) 【研究報告】第5巻(「石山村報」にみる戦時下の農村) 東区全体 【史料編】第4巻(中蒲原郡から合併した市町村に関する近世史料を収録) 第5巻(第3章 中蒲原地区史料補遺)		
地域別 中地区 (山の下・河渡・下山・松崎)	『山の下変遷考』	新潟市立沼垂図書館 1969年	【NN 213.5 ヤマ】 / 中央ほか
	山の下歴史を時代ごとに分け詳細に記述。「古老の語る山の下」や古地図により、変遷の様子がわかる。「山の下現在の現在」として、昭和四十年代までの人口推移や工場・公害・港・地盤沈下について知ることができる。		
地域別 中地区 (山の下・河渡・下山・松崎)	『山の下今昔』	新潟市中地区公民館 2006年	【NN 213.1 ヤマ】 / 中央ほか
	山の下・河渡・松崎の歴史や民俗について記述。巻末に1977年(昭和52年)までの中地区の歴史年表あり。		

内容	資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
地域別 中地区 (山の下の 河渡・下 山・松崎)	『山の下の記事』 / 堀川 善興 著	山の下臨港町内会 2002 年	【NN 213.7 ホ】 / 中央ほか
	淳足柵から太平洋戦争、新潟地震、公害の発生など地域の歴史を17項目に分け詳しく解説。		
大形・木 戸・紫竹	『知っ得！中地区』	新潟市中地区公民館 2007 年	【NN 213.1 シツ】 / 中央ほか
	中地区の歴史・文化遺産について、25項目の記事だけではなく、それぞれの位置をマップにも掲載。2007年(平成19年)当時の産業・公共施設や福祉施設・学校・公園等の紹介もある。		
大形・木 戸・紫竹	『大形のむかし 歴史編』	大形地区コミュニティ協議会 2018 年	【NN 213.1 オオ】 / 中央ほか
	大形地区の歴史を概況や近世の変動、阿賀野川や通船川についてなど章立ててまとめている。巻頭に地図、巻末に年表あり。村落の成立や地籍の変動、大形地区の北国街道や寺院・寺社についても掲載。		
	『ふるさと木戸』	新潟市立木戸中学校PTA 1990 年	【NN 213.7 フル】 / 中央ほか
	木戸地区の歴史や昔の暮らし、木戸中学校区の各町内会に関わる地名について簡潔にまとめる。		
石山	『木戸ふるさと今昔』	木戸熱血でしゃばり隊 2012 年	【NN 213.7 ホト】 / 中央ほか
	石山地区公民館で開催された「木戸ふるさと講座」の学習記録。地形や生活の変化や、水運と都市化についての年表、まち歩きの記事も掲載。商店街の変化についても記載あり。		
石山	『石山の礎』 / 村上 宗之、伊藤 忠雄 著	石山土地区画整理組合 1977 年	【NN 213.1 ムラ】 / 中央ほか
	1977年(昭和52年)に終了した石山地区区画整理事業の完成を記念して出版された事業誌。石山村の誕生から戦後の乾田化に向けての耕地整理など、区画整理完了までの石山地区の地理的、歴史的な成り立ちを知ることができる。		
	『新潟市合併町村の歴史 研究報告 5』	新潟市合併町村史編集室 1984 年	【NN 213.1 ニイ 5】 / 中央ほか
1934年(昭和9年)以降の石山村報から記事を引用し、時局や背景等を解説。戦時下の石山地区の生活や世相を知るのに最適。この報告は『新潟市合併町村の歴史』基礎資料編の第5巻にも収載。			

2 古墳・遺跡を調べる

内容	資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
概要	『図説新潟県の歴史』	河出書房新社 1998 年	【NK 200 スセ】 / 中央ほか
	北限の古墳文化の変遷や「淳足柵」について記述。「国定史跡八幡林官衙遺跡」の項目で、「沼垂城」の文字があった木簡の発見について詳細に解説している。巻末に索引がある。		
	『新潟県のあゆみ』	新潟県 1990 年	【NK 200 ニイ】 / 中央ほか
	『新潟県史』の普及版として、原始・古代から現代までの新潟県における歴史の概要を1冊にまとめたもの。第3節で「淳足柵」について記載、巻末には参考文献や年表のほか、索引がある。		
古墳・遺 跡	『新潟市の遺跡』 (新・新潟歴史双書 2)	新潟市 2007 年	【NN 213.1 シン 2】 / 中央ほか
	新潟市域の原始・古代・中世の遺跡の中から69か所を掲載。東区では、「石動遺跡」と「山木戸遺跡」が紹介されている。巻末に参考文献がある。		
古墳・遺 跡	『古墳ワールド！蒲原の古墳』	新潟市歴史博物館 2015 年	【NN 213.2 コフ】 / 中央ほか
	新潟市歴史博物館の企画展示「古墳ワールド」に合わせて刊行された冊子。牡丹山諏訪神社古墳発見の経緯や意義を解説。そこから発見された埴輪片のカラー写真を掲載。		

内容	資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
古墳・遺跡	『東区歴史浪漫スタンプラリー&まち歩きマップ』	新潟市 2018年	【NG 213.13 ヒカ】 / 中央ほか
	「東区歴史浪漫プロジェクト」事業のひとつとして刊行された冊子。平成28年(2016年)国内最北、県内最古の鎧が出土した「牡丹山諏訪神社古墳」や、山の下地区・王瀬地区または河渡地区が最有力と思われる日本最古の防衛拠点だった「淳足柵」について、簡潔に説明している。		
	『西暦647年にいがた―淳足柵の謎にせまる―』	新潟市歴史博物館 2007年	【NN 213.3 セイ】 / 中央ほか
	2007年(平成19年)に新潟市歴史博物館で開催された企画展の内容をまとめた冊子。これまでの研究成果をまとめ、淳足柵が作られた歴史的背景をわかりやすく解説。巻末に関連年表、図表一覧、参考文献一覧がある。		
	『古代新潟の歴史を訪ねる』 / 小林昌二 著	新潟日報事業社 2004年	【NN 377.1 ニイ33】 / 中央ほか
1990年(平成2年)に発見された「沼垂城」木簡を中心に、新潟の古代史をふりかえり、これまでの「淳足柵」の位置論を簡潔にまとめている。加えて、「淳足柵」が新潟市にあったと推定する研究成果を基に、地層探索による遺跡発見の意義を述べている。巻末に参考文献がある。			

3 地名の由来を調べる

内容	資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
全般	『角川日本地名大辞典15 新潟県』	角川書店 1989年	【NK 291 加 15】 / 中央ほか
	地名編では、歴史的行政地名のほか、自然地名(山・峠・湾・半島等)や人文地名(道路・橋・神社等)を50音順に収録。地誌編では、刊行当時の市町村別に当時の行政地名を収録。地名から過去の変遷をたどるのに適している。		
地域別	『新潟の地名と歴史』 (新潟歴史双書 8)	新潟市 2004年	【NN 213.1 ニイ 8】 / 中央ほか
	旧新潟市域の行政地名の歴史を記述。江戸時代、明治以降の地名と、各地域に残る特徴的な地名を解説。索引はなく、目次から掲載地名を探す。 第2章 第2節 明治以降の地名 沼垂・山の下 第3章 第3節 地名の伝説 大形地区(海老ヶ瀬、岡山)、沼垂・中地区(木戸、牛街道)、石山地区(石山、姥ヶ山、清五郎、竹尾、伊佐池)		
	『大形のむかし 歴史編』	大形地区コミュニティ協議会 2018年	【NN 213.1 オオ】 / 中央ほか
	大形地区の歴史を概況や近世の変動、関わりのある阿賀野川や通船川についてなど章立ててまとめている。巻頭に地図、巻末に年表あり。		
	『新潟市合併町村の歴史 第3巻』	新潟市 1980年	【NN 213.1 ニイ 3】 / 中央ほか
	第3章第4節で、1889年(明治22年)から資料刊行当時までに新潟市に合併した大形地区の地名の由来を記述。		
『新潟市合併町村の歴史 第4巻』	新潟市 1986年	【NN 213.1 ニイ 4】 / 中央ほか	
第3章第8節で、1889年(明治22年)から資料刊行当時までに新潟市に合併した石山地区の地名の由来を記述。			

4 伝説について調べる

資料名 / 著者名	出版情報	請求記号 / 所蔵館
『新潟市の伝説』(新・新潟歴史双書 1)	新潟市 2006 年	【NN 213.1 シン 1】 / 中央ほか
市町村誌や郷土史より選んだ新潟市各地の伝説を紹介。大形・石山・山の下周辺の伝説の記述あり。		
『大形のむかし 口碑・伝説編』	大形地区コミュニティ協議会 2016 年	【NN 388.1 オオ】 / 中央ほか
大形地区の歴史遺産や言い伝えの紹介と伝説の記述あり。		
『東区〇〇物語』全8巻	新潟市 2007 ~ 2011 年	【NG 291.13 ヒカ】 / 中央ほか
東区の歴史や観光スポット、食などテーマごとに地域住民の目線で紹介。伝説の記述のある巻もあり。 Vol.7 東区を味わう(「王六長者の金甕掘り出しのこと」) Vol.8 東区いろいろ(「じゅんさい池龍神伝説」、「藤戸神社」)		

5 インターネットで調べる

WEBサイト名	URL
新潟市 東区	<p>○「区の歴史を調べる」 https://www.city.niigata.lg.jp/higashi/about/rekisi/index.html 【中地区】【紫竹・木戸・大形地区】【石山地区】の近代の歴史を中心に大まかに記述されている。</p> <p>○「淳足柵ってなに？」 https://www.city.niigata.lg.jp/higashi/torikumi/seisaku/nutarinoki/nutari_explanation.html 東区内にあったのではないかとされる、日本最古の城柵と言われる「淳足柵(ぬたりのき)」について、説明がある。</p>
新潟市歴史博物館 (みなとぴあ)	<p>http://www.nchm.jp/ 「新潟写真帖」のページでは、明治以降の写真が紹介している。東区に関連する写真は、沼垂や栗ノ木川など13枚あり。</p>
ニイガタカラ. Net	<p>http://www.city.niigata.jp/info/bunka/niigatakara/ 新潟市文化政策課による文化資源情報サイト。キーワードやテーマで区ごとに情報を探ることができる。テーマ項目に「歴史・文化財」あり。</p>

(インターネット情報は 2020 年 9 月 16 日確認)

図書館では、資料・情報を使って、皆さんの疑問や課題を解決するお手伝いをしています(レファレンスサービス)。お気軽に、図書館職員にお声がけください。



新潟市立中央図書館
〒950-0084 新潟市中央区明石 2-1-10
TEL 025-246-7700
FAX 025-246-7722
HP <https://www.niigatacitylib.jp/>